

奈良県立御所実業高等学校 2年環境緑地科F組 県内企業バスツアー見学レポート

食とモビリティ、そして精密機械の世界へ！

11月12日（火）、2年環境緑地科F組は、県内の3つの企業を訪問し、それぞれの業界の最前線に触れる貴重な体験をしてきました。

1. 大徳食品株式会社：食の安全と美味しさを学ぶ

最初の訪問先は、大徳食品株式会社です。工場内では、徹底した衛生管理のもと、うどんやパスタが作られていく様子を見学しました。試食体験では、普段食べている食品がどのように作られているのかを学び、生徒たちは興味津々。食の安全に対する意識がさらに高まったようです。



2. 奈良交通株式会社奈良営業所：未来のモビリティに触れる

奈良交通株式会社奈良営業所では、バス運転手の仕事内容や、最新のバス車両について学びました。特に、電気バスやハイブリッドバスへの注目度は高く、生徒たちは未来の交通について深い関心を寄せていました。また、昭和時代から活躍しているバスも見られ、普段は見ることのないバスの内部に生徒たちは大興奮でした。



3. 株式会社ツバキ・ナカシマ本社：精密機械の世界をのぞく

最後の訪問先は、株式会社ツバキ・ナカシマ本社です。ベアリング用鋼球の製造工程を見学し、大きな工作機械が精密な部品を作り出す様子に生徒たちは驚きの声を上げていました。特に、顕微鏡を使った検査工程は、製品の品質に対する高い意識を感じ、生徒たちに大きなインパクトを与えたようです。



このバスツアーで得られたこと

今回のバスツアーを通して、生徒たちの感想は、

- 見学という形で工場の仕事内容が知れたことがよかったです。
- 工場のなかに入る機会が無いので入れて楽しかったです。
- 分かりやすく説明してくれたので、また行きたいと思いました。
- 紙に書いてることでは伝わらない部分が色々知れたところが良かったです。

など、多くのことを学びました。

今後の展望

今回の経験を活かし、生徒たちがそれぞれの分野で活躍できる人材へと成長することを期待しています。学校としても、今後も様々な取り組みを通して、生徒たちの進路選択をサポートしていきます。